

七尾市
議会
だより

2023年2月

73号

目次

- 2 …… 11月第2回会議の概要
- 3～4 …… 11月会議の概要
各委員会・分科会の審査結果
- 5～9 …… 一般質問（15名）
- 10 …… 議会活動報告
- 11 …… 採決結果一覧
- 12 …… 議会傍聴・中継のお知らせ、議会の動き
など

新ごみ処理施設のイメージパース



《新ごみ処理施設の現地視察》

令和4年12月21日に、七尾市議会として、七尾市吉田町に建設中の新ごみ処理施設を現地視察しました。

当日は、研修室にて七尾市市民生活部および施工業者からの説明を受けた後、施設の案内を受けました。議員からは、灰の埋め立て先や停電時の対応、今後の運営管理などについて確認が行われました。

今後も市議会では、市の施策の状況についてしっかりと確認していきます。



11月第2回 会 の 概 要

令和4年度七尾市議会定例会11月第2回会議は、11月29日(火)から12月16日(金)までの18日間の会議期間で行われました。

今会議では、15名の議員が市政一般について質問を行いました。

議案等については、議案22件、報告1件(報告1件は議決不要)が市長より提出され、審査の結果、議案21件が可決されました。なお、市長から撤回の申出があった「議案第58号指定管理者の指定について」は、最終日に撤回を承認しております。

また、最終日の12月16日には、追加議案1件、同意案3件、議会提出による議会議案1件、意見書提出による議会議案2件についても提出され、すべて可決および同意されました。

出産・子育て応援交付金の支給費を可決!

【議案第59号】

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第8号)

●出産・子育て応援交付金事業費……2,664万7千円

※妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない伴走型相談支援と同時に実施する経済的支援

①令和4年4月1日から12月31日までに出産した方 …………… 10万円

②令和4年4月1日から12月31日までに妊娠届を提出した方 …… 5万円

③令和5年1月1日以降、妊娠届または出産届を提出した方 …… 5万円



その他の主な議案

【議案第37号】

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第7号)

●震災対策農業水利施設整備事業費

…………… 3,770万8千円

※防災重点ため池の耐震調査

松本池(矢田町)ほか計6カ所

●国民文化祭開催事業費…………… 215万9千円

※いしかわ百万石文化祭2023七尾市事業のPR費

事前周知リーフレットの製作など

●能登島小学校改修事業費 …………… 1,017万2千円

※能登島小学校1階のバリアフリー化

手すり・スロープの設置、トイレ改修

<債務負担行為補正>

●排水ポンプ車整備事業費…………… 6,423万1千円

※排水ポンプ車の購入

●能登島小学校プール整備事業費…………… 550万円

※能登島小学校のプール新設工事に係る実施設計

●健康増進センターアスロン改修事業費

…………… 4億6,388万1千円

※電気・衛生・空調設備等の改修、改修工事に係る監理委託

【議案第59号】

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第8号)

●園児等送迎バス安全装置整備事業費…………… 320万円

※園児等送迎バス置き去り防止のための安全装置の整備

対象：公立・私立保育所等が所有または運行するバス

および放課後児童クラブが所有するバス

経費：1台あたり20万円



11月会議の概要

令和4年度七尾市議会定例会11月会議は、令和4年11月10日（木）の1日間の会議期間で行われ、議案第34号令和4年度七尾市一般会計補正予算（第6号）を含む3件が提出され、審査の結果、全ての議案が可決されました。

提出された議案

【議案第34号】 令和4年度七尾市一般会計補正予算（第6号）

◆家計等支援事業費

物価高騰の影響を受けている家計等を支援するための水道料金（基本料金）免除に係る経費
 対象：市と給水契約している世帯および事業者
 期間：令和4年12月～令和5年3月請求分

◆マイナンバーカード普及促進事業費

マイナンバーカードの普及促進および就学支援のためのギフトカードの支給
 対象者：市内の小中学生で既にカードを取得している、または、3月31日まで申請した児童・生徒
 支給額：ギフトカード5,000円分

◆省エネ促進事業費

省エネや脱炭素の促進のための省エネ住宅の新築・購入・改修、電気自動車の等の購入への助成
 助成額：県補助金と同額（例：ZEH 適合住宅の新築＝20万円、電気自動車の購入＝10万円）

◆配合飼料価格高騰対策事業費

飼料価格高騰の影響を受けている市内の配合飼料使用畜産業者に対する支援
 支給額：県補助金額の1/2

◆七尾市里山里海協議会 次世代子ども交流事業費

佐渡市との次世代子ども交流に係る経費

総務企画

分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

総務企画常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会総務企画分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／西川英伸
- ◆副委員長／原田一則
- ◆委員／山花 剛、瀬戸三代
山添和良、永崎 陽

【11月会議】

委員会付託 ・議案 1 件
 分科会分担 ・議案 1 件

【11月第2回会議】

委員会付託 ・議案 11 件
 報告 ・議案 1 件
 分科会分担 ・議案 3 件



新しく建設中の新ごみ処理施設と七尾市指定ごみ袋

主な審議内容

【議案第37号】

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第7号)

◆企業版ふるさと納税寄付金について

- ㊦歳入の寄附金、企業版ふるさと納税寄付金（補正額1億2,480万円）は何社からの寄付金か。
- ㊦見込みで20社程度寄附の意向がある。

◆指定ごみ袋製造等業務委託（債務負担行為）について

- ㊦ごみ袋の形状の変更（中サイズの袋の形状について、従来のものに加え、手提げ型を試験導入）について、イメージとして、持ち手ができ、縛ることができるということか。
- ㊦お見込みのとおり。イメージとしてはコンビニのレジ袋である。

◆指定ごみ袋製造等業務委託（債務負担行為）について（続き）

- ㊦一番利用の多い大サイズの袋ではなく、中サイズの袋で試験導入する理由を伺う。
- ㊦大サイズの袋で手提げ型をつかった場合、袋の強度をかなり上げないと持ち手が切れる可能性がある。強度を上げる場合には製造単価が高くなるため、中サイズでの試験の実施とした。
- ㊦指定ごみ袋に広告を入れるという説明があったが、それによってごみ袋の値段を下げることはできるのか。
- ㊦広告は1社で40万円になる。ごみ袋の製造は3,638万7千円であり、広告費は製造原価と比べてもほんの僅かである。

教育民生 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

教育民生常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会教育民生分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／中西庸介
- ◆副委員長／江曾ゆかり
- ◆委員／木戸奈緒美、和田内和美
木下美也子、山崎智之

主な審議内容

【議案第37号】

11月第2回会議

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第7号)

◆健康増進センターアスロン改修工事等費(債務負担行為)について

- 問 今後、施設運営における需要見込みについてどう考えているか。
- 答 人口減少で実績がどうなるかわからないが、コロナ禍前の11万人の利用を目指しており、指定管理者により、目標に向けた運営を行っていたと考えている。
- 問 アスロンのレジャープールは子どもの遊び場として必要な施設だと思うが、全面改修に含まれているか。
- 答 大規模改修のなかを含めた改修を計画しており、屋内の遊び場として貴重な財産であり、安全に利用できるように考えている。



【議案第59号】

11月第2回会議

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第8号)

◆園児等送迎バス安全装置整備事業費について(公・私立保育所運営費、地域児童健全育成推進事業費について)

- 問 バスの置き去り防止の安全装置とはどのようなものか。
- 答 エンジンを止めるとブザーが鳴る。車内を確認しながら車両後部にあるボタンで解除するといった標準的なもののほかにいろいろグレードがある。
- 問 グレードがいろいろあるとのことだが、そのグレードは園のほうで決めるのか。
- 答 それぞれの園で、安全に児童を乗降できるものを選んでいただく。
- 問 子どもはイスの下にかくれたりとかする。安全装置だけに頼るのではなく、目視で園児が残っていないか確認するよう指導していただきたい。
- 答 園児の安全安心に関わることなので、安全装置を付けて終わりということではなく、運用についてもしっかり指導していく。

健康増進センターアスロン

産業建設 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

産業建設常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会産業建設分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／木下敬夫
- ◆副委員長／徳田正則
- ◆委員／高橋正浩、佐藤喜典
垣内武司、今田勇雄

主な審議内容

【議案第34号】

11月会議

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第6号)

◆世界農業遺産「能登の里山里海」活用推進事業費について

- 問 トキが舞う里ななおの実現に向けての補正ということで、今年度はあと3か月ほどだが、どのように進めていくのか。
- 答 世界農業遺産の七尾市行動指針にある「持続」への取り組みにより、里山里海を未来へつなぐため、次世代子ども交流で佐渡市との学校間交流を行う予定としており、その準備体制を整える。

◆配合飼料価格高騰対策事業費について

- 問 市からの支援はどうなっているか。
- 答 県、市のそれぞれの支援割合は1/2、1/4である。

◆水道基本料金の免除について

- 問 免除することで、来年度以降水道料が値上がりすることはないのか。
- 答 電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用しており、免除することによって水道料が値上がりすることはない。

【11月会議】

委員会付託 ・なし
分科会分担 ・議案 2 件

【11月第2回会議】

委員会付託 ・議案 3 件
分科会分担 ・議案 3 件

【議案第37号】

11月第2回会議

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第7号)

◆交流人口拡大事業について

- 問 アジア圏テレビドラマ国際会議に市はどのように関わるのか。観光地として情報発信などで効果が出る進め方をしてほしい。また、この機会を人材育成の一環として市職員が参加することは可能か。
- 答 地域の歴史・文化を活かし、アジア圏テレビドラマ国際会議に関係する音楽家や芸能関係者などつながりを持ち、その関係者がもう一度七尾に来て演劇堂で舞台を行うなどといったことにつなげていきたい。また、効果としては七尾市内が撮影現場となり、その場所に観光客が訪れることを期待する。また、人材育成の一環としては、せっかくの機会であり、秘書人事課と調整し、職員が参加できるよう調整したい。

◆排水ポンプ車整備事業について

- 問 なぜ特別会計ではなく、一般会計での計上なのか。
- 答 排水ポンプ車の整備目的が汚水の処理ではなく、雨水の処理であるため。

現在配備中の排水ポンプ車

一般質問

■ 妊娠期からの伴走型支援、経済支援について
七尾市独自の新たな支援を！

質 少子化は国においても七尾市においても喫緊の課題である。政府は、今年度第2次補正予算で公明党の強い主張を受け、出産・子育て応援交付金事業を盛り込んだが、七尾市の実情に沿った形でのよう実施していくのか次の3点について伺う。
① 出産・子育て応援交付金事業の七尾市の受給者は何名か。また、いつ頃実施する予定か。
② 継続的な伴走型支援の手厚い拡充のために、人員増についてどのように考えているか。
③ 交付金事業について、七尾市独自の新たな支援事業を実施していく考えはあるか。

答 ① 対象者は下表のとおり。国の補正予算が成立したので、今後追加予算をお願いし、速やかに取り組みたい。
② 健康推進課に設置をしている子育て世代包括支援センターで保健師が妊産婦に寄り添った相談支援を行っており、これは国が示す伴走型相談支援に当たると捉えている。さらに事業の拡大、拡充等が必要であれば検討したい。
③ 現在、県内各市町の母子保健事業で七尾市が取り組んでいない事業を精査し、新たな事業や拡充の検討をしているところである。

出産・子育て応援交付金の対象となる方
11月末現在

出産届提出者	120人
妊娠届提出者	146人
※今後の妊娠届提出者の見込み・・・18人/月	



江曾 ゆかり 議員
(無会派)



子育て (イメージ)

一般質問

■ 部活動地域移行に関する諸課題について
改めて現在の状況を聞く！

質 中学校の部活動の地域移行は、子供たちの将来地域の活力やスポーツ振興にも大きな影響を与えるものであり、改めて、地域における指導者の状況、教員の意向など、現時点での状況を聞く。
また、保護者に対し部活動に関する説明を行うとされてきたが、保護者の反応、出された意見など、地域スポーツクラブ等に活動拠点が移った場合の施設使用料についても聞く。

答 11月24日に第1回の部活動のあり方検討委員会を開催した。令和5年度は、今年度と変わらない体制で、既存の部活動で、既に外部コーチや部活動指導員で活動している部活動はそのままの形で地域移行を進めたい。教職員の意向調査は今後実施する予定である。

小・中学生の保護者には、各学校の保護者宛てメールで、説明動画を11月8日からネット上で視聴できる旨案内しており、分かりやすい説明動画であったというところで理解をいただいていると聞いている。
施設使用料は、今後、検討を進めていく中で、その受皿となる団体、使用する施設によって利用料金にばらつきが生じることが想定されるので、しっかりと見直しを行っていく。



木下 美也子 議員
(無会派)



一般質問

■ 中心市街地活性化への取り組み成果と
今後の予算執行について

駅前のにぎわい創出について伺う！

質 観光施設をにぎわい創出に生かす方策について、茶谷市政として前の市政と違う活用の仕方、特色はどこにあるのか。例えば中心市街地からすぐに足を延ばせる食祭市場であったり、それから山の寺院群の活用の仕方を聞く。

特に、七尾駅前にぎわい館の運営については、今後の新たな事業化のめどや指定管理料に対して、今の経営体制は十分に機能しているのかといった点について、我々議員だけでなく、市民が納得できるように説明を求めます。

答 パトリアでにぎわい創出を行っている管理運営会社である創生ななほは、新たに4月から様々な経歴を持つ3人のスタッフを迎えて、4月29日に就任した代表取締役の下で会社運営をスタートしている。今後、パトリアから七尾港までのまちなかのにぎわい創出に向けて、経験豊富なスタッフの柔軟な発想力、行動力や関係団体との連携も期待している。

七尾市は他地域に比べても、歴史的、文化的に非常にポテンシャルの高い地域だが、それを今まで生かしてこなかった。それをしっかりと生かして、市民のみならず多くの方の協力をもってこの七尾市の発展につなげていきたい。



西川 英伸 議員
(新国会)



七尾駅前にぎわい館

一般質問

■能登中島駅と周辺の公共交通機関について
市民の声を汲み取った答弁を！

質

現在、中島から七尾や穴水方面に向かうには、のと鉄道しかない。中島地域の住民にとっては鉄道インフラは重要な足である。また、能登中島駅は観光客が多く訪れる駅でもある。

利用者からの渡線橋の改善の声も多く、西岸駅や能登鹿島駅のような構内踏切などの設置ができれば、高齢者や体の不自由な方がもっと利用しやすくなる。

コミュニティバスについても中島駅の乗車場所には待合室も屋根のある待合場所もなく設置の要望も多い。こういった市民の声を酌み取ることも市の役割と考えるのが希望の持てる答弁をお願いする。

答

のと鉄道沿線において、いずれのホームもバリアフリーにはなっていない。駅のバリアフリーを行うには、のと鉄道株式会社において能登中島駅だけではなく、全ての駅に対応していただかねばならない。

現在、のと鉄道では、国からの指示により線路や車両などの安全対策を優先して行わなければならない状況下であり、このような対応は極めて難しいと考えられる。

また、バスの待合所は、路線バス、コミュニティバスにかかわらず、必要なら基本的には地元町会など地域の方々に設置していただくようお願いしている。



山花 剛 議員 (無党派)



能登中島駅

一般質問

■アジア圏テレビドラマ国際会議について
この会議にかける市長の思いとは？



永崎 陽 議員 (新政会)



能登演劇堂の演劇ホール

質

和倉温泉を会場に開催されるアジア圏テレビドラマ国際会議は、当初計画よりも多くの企業協賛が得られる見込みとなったことから、事業内容を充実し効果的な取組を進めるとのことだが、これは、七尾市はもとより、能登全域がハリウッドを超えるコンテンツ産業のメッカとなることを多くの企業が期待してふるさと納税で協力したという証だ。

改めて、七尾市がこの会議を主催する意義、さらには今後の活用の可能性等について、市長の強いメッセージを求む。

答

この会議の開催による誘客効果と経済効果、メディアによる海外向けのPRにより七尾市を世界に知ってもらう絶好の機会と考えている。さらに、今後、さらなる交流事業の拡大につながる取組のため継続的に制作会社と連携強化を図っていききたい。

会議には、音楽家や芸能関係者、ふるさと七尾にゆかりの著名人も招待する。歴史関係の劇等の脚本家とも連携して、能登演劇堂での舞台芸術を生かした演劇のまちづくりにもしっかりとつなげていきたい。このすばらしい機会を逃すことなく、能登全域と七尾を全世界に知っていたただけるような取組をしっかりと行っていききたい。

一般質問

■子どもの遊び場について
いしかわ百万石文化祭2023について
どのような準備体制で進めるのか？

質

①「休日の過ごし方及び遊び場のアンケート調査」の結果では、屋内施設と屋外施設ともに設備に物足りなさを感じている保護者が多いと感じた。この結果をどのように評価し、どのように活用していくかと考えているか市長の見解を聞く。

②いしかわ百万石文化祭2023は、市民総参加の意気込みが必要であり、さらなる市民の理解、協力、参画が必要だ。来年の本番を真に意義のあるものとするため、どのように取り組んでいくのが聞く。

答

①屋外の遊び場では遊具の更新や拡充、屋内施設の新設を望む声が多い。七尾市には様々な自然に触れ合う場所や七尾美術館がある。自然を生かして伸び伸びと七尾の子どもらしく感性を磨けるような遊び場を財政の許す限りで検討していく。

②観光産業分野の方の実行委員会への加入や、仲代達矢さん演出・無名塾による公演『等伯』の市民エキストラの参加など、市民参加型の事業を実施していきたい。

●アンケート調査の結果で多かった回答

- Q：休日に家族で外出する場所はどこが多いか？
⇒ A：ショッピングや映画鑑賞が一番多く、次いで公園
- Q：出かける場所は、七尾市内が多いか市外が多いか？
⇒ A：ほぼ同数、半々
- Q：遊び場に設置を希望する遊具は？
⇒ A：滑り台やブランコ
小学生は、体を使って遊ぶことができる遊具（アスレチック、クライミングなど）



和田内 和美 議員 (無党派)



一般質問

■風力発電施設建設について
反対の声が聞こえるが、どのように臨むのか？

質

風力発電は国を挙げて推進しているが、反対運動も各地で存在している。七尾市議会でも、これまでに複数の議員から多くの質問がなされている。また、朱鷺棲む里山鉦打クラブの代表は、世界農業遺産の能登半島において、国際保護鳥のトキの放鳥と風力発電建設事業の推進は相反し、矛盾することであると反対の姿勢を示している。風力発電施設建設への市民の反対の声が止まないが、今後、行政としてどのような姿勢で臨むのか伺う。



トキが舞う里山 (イメージ)

答

風力発電については、賛成か反対かというだけの単純な問題ではなく、再生可能エネルギーの普及は七尾市においても促進すべきではあるけれども、地域との調和、地域住民の理解が必要であると考えている。

今後、調査等の結果による環境保全措置、具体的な風車の規模と基数、設置位置などが準備書として公表されるが、風力発電が、環境保全上の懸念やトキの野生復帰を目指す過渡期に影響がないよう十分に配慮することを、市長意見としてしっかりと述べていきたい。議員も、情報等を注視し、耳を傾けていただければありがたい。



木下 敬夫 議員 (あすなろ)



一般質問

■12月補正予算について

能登島小学校プールの整備の内容は？

質

能登島小学校のプールの新設について、規模及び設置される場所、多目的に利用する企画はあるかなど、どういった検討がなされているのか伺う。

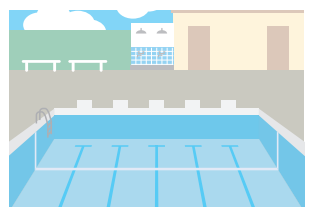
また、仮に移設する場合、現在の場所をどのように活用するのか。既存のプールをプールとして活用することは難しいと考えるが、サッカーグラウンドに数多くのサッカー選手が練習に来ている中で、廃墟のまま長く放置されるのももったいない。場所も活用可能なエリアであると考えられるので引き続きの検討を要望する。

答

現在利用しているプールは旧能登島町民プールであり、小学校のプールとしては大変大きいものであるが、老朽化が激しく、改修費も多額になることから、小学校の体育館横に学校規模に合わせたプールを新設する計画であり、多目的での利用は考えておらず、学校専用とする。現在のプールのある場所の跡地利用については、現在のところ未定である。



高橋 正浩 議員 (無党派)



既存のプール (旧能登島町民プール) 50m×8コース、深さ1.2m	新設予定のプール (小学校体育館横) 25m×4コース 低学年用: 深さ70cm×2コース 高学年用: 深さ90cm×2コース
---------------------------------------	--

一般質問

■「ウイズコロナ」対応と「経済活性化・原油高騰」対策など、市民生活への影響について
原油・物価高騰に伴う生活支援・緩和措置を！

質

原油・物価の高騰に伴い公共施設の管理費も高騰している。「コミュニケーションセンター」を管理する地域づくり協議会やパトリアを運営する創生ななおなど、指定管理を請け負っている法人・団体の収入の柱は指定管理料であり、人件費の財源としても指定管理料は大きなウエイトを占める。

行政として、そこで勤務されている公務員ではない職員に対して、生活支援・緩和措置ということで、人件費の予算対応についてどのように考えているのか。

職員の最低賃金が上がったときに上げるというのではなく、一時的な今の物価高騰や生活環境の急変というところで、財源的な支援が必要と思うがどう考えているか聞く。

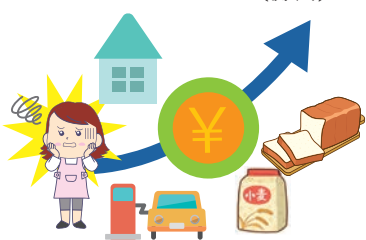
答

法人の賃金や人件費は、基本的には七尾市の会計年度任用職員の取扱い等を参考にしながら、各団体と協議のうえ、決めている。

ただ、市としては、ここ近年、最低賃金の引上げの改訂幅がかなり大きくなっているため、そういったところに配慮しながら、最低賃金を下回ることはあってはならないこととして、しっかりと確認をしながら改定を行っているところである。



山崎 智之 議員 (灘会)



一般質問

■七尾市の移住定住支援策について
魅力の発信と県内外を問わない支援策を！

質

七尾から県外だけでなく金沢などへ出ていった若い人たちが、再びふるさと七尾へ戻ってくるために、行政が支援することは極めて重要だと考える。特に子育て世帯、ファミリー層へのアピールや顧客満足度を踏まえた視点から支援策を検討すべきである。昨年度の移住・定住の目標値は未達成であり、世界遺産にも認定される自然環境、市独自の支援などの子育て環境、その魅力をもっと的確に発信し、県内外を問わない移住・定住支援策を打ち出すべきと考えるが市長の考えを伺う。

答

七尾版総合戦略における移住定住の促進の目標値の設定は、地方の人口減少や東京一極集中を是正するために、県外からの移住者を対象にしている。移住支援についても、県外からの移動が対象で県内の移動は対象としていない。日本全国で人口が減少していく中で、限られた移住希望者の奪い合いは行わず、グローバルな視野で海外からの移住受入れも視野に入れて取り組んでいきたいと考えている。魅力の情報発信については、自然あふれるこの能登の地域、七尾に移住していただけるような発信をしっかりとしていきたい。



原田 一則 議員 (灘)



一般質問

■子ども教育・子育ての充実について
ゼロカーボンシティの取り組みについて
実現に向けた今後の計画は？



木戸 奈諸美 議員 (あすなろ)



道の駅のとじまのEV充電設備

質

①不登校やひきこもりは教育現場や教育委員会だけでなく、子育て支援として行政、地域も含め早急に取り組むべき大きな課題だ。サポートも行っている支援団体への新たな基金の創設についてはどう考えているか。
②七尾市は市内のEV充電スタンドの数が少ないとの声が聞かれる。ショッピングモールや観光施設などへのEV充電スタンドの設置が必要と思われるが、ゼロカーボンシティ実現に向けた今後の計画はどのようなものになっているのか。

答

①地域の解決すべき課題として地域づくり協議会が主体となつて実施するものであれば、ふるさと創生ゆめ基金や地域コミュニティ交付金の活用ができるので、まずは各団体が、地域の地域づくり協議会にご相談いただきたい。
②ゼロカーボンシティ実現に向けては、電気自動車の普及、EV充電設備の充実が必要不可欠であり、来年度策定の七尾市地球温暖化対策実行計画の中で、EV充電設備の公共施設の設置、民間事業者による設置を促す内容を盛り込みたい。

●七尾市内EV充電設備の設置数 (合計28カ所)

七尾市が設置	2カ所	道の駅「能登食祭市場」、道の駅「のとじま」
石川県が設置	2カ所	別所岳サービスエリア、のとじま水族館
民間事業者が設置	24カ所	主にホテル

※金沢市、加賀市、小松市に続く県内4番目の多さ

一般質問

■地域資源有効活用・地域活性化について
文学賞、温泉大学、温泉学会について

質

七尾市一本杉町出身の直木賞作家 杉森久英氏を顕彰し、地域の文芸活動の向上を図り、文化水準を高め、地域活性化に寄与するため、「杉森久英文学賞」「杉森久英市民文学賞」を創設してはどうか。さらに、和倉温泉を魅力あるものにし、全国に発信するために、「和倉温泉文学大賞」「和倉温泉文学賞」を設けるのはいかがでしょうか。

また、和倉温泉に宿泊して、「温泉と文学」万葉集の大家持の能登巡行の軌跡をたどる「温泉と食・オーガニックな食材の活用」、「温泉とスポーツ」スポーツを振興して地域の活性化に充てる」などを議論し、その成果を和倉温泉の活性化に活かすため、和倉温泉に本部を置き、温泉の研究者、専門家、愛好家で構成される高砂大学のような「和倉温泉大学」「和倉温泉学会」を設けてはどうか。

答

ご提案いただいた内容は、いずれもよいアイデアだと思いが、実施する主体、目的・計画、その費用と効果など総合的に判断する必要があるので、具体的な内容をお示しいただければ幸いです。

杉森久英 (すぎもりひさひで)

- 明治45年生まれ
- 昭和6年東京大学文学部国文学科に入学、第11次『新思潮』同人となり創作を開始
- 昭和37年『天才と狂人の間』が第47回直木賞を受賞
- その他の著作『猿』、『天皇の料理番』など



瀬戸 三代 議員 (あすなろ)



和倉温泉

一般質問

■都市計画区域の見直しと都市計画税の見直し及び合併浄化槽の補助制度の確立について
下水道事業の見直しは？

質 七尾市の公共下水道事業は遅れており、当初設定した範囲をそのままにして事業を進めていくことができるのか。事業を進めていく中で、工事費や管理費などを総合的に検討して、最も適切な事業は何かを決めて、下水道事業を進めていくことが必要である。

公共下水道事業を見直しもせずに、その他の都市計画事業もない地域から都市計画税を徴収し続けることはいかがか。下水道施設を一日も早く市内全域に普及し、どこに住んでいても公平なサービスを受けられるように、そして市民負担に不公平のないようにすべきと考えるが、市長の見解を伺う。

答 公共下水道七尾処理区は、石川県が令和3年度に見直した生活排水処理構想において、合併浄化槽事業との費用比較が行われ、公共下水道が適切な事業となっており、今後も構想の見直しに合わせ、補助金を活用しながら整備を進めていく。

下水道は市民の快適な生活環境の確保や公共用水域の保全に重要であり、下水道事業経営戦略に基づき市内全域への普及を目指す。都市計画税は特定の地域の税収を当該地域で使うものではなく、長期的なまちづくりの推進という観点から、区域全体としての事業、都市計画事業に使うものと考えている。



徳田 正則 議員 (新国会)



石川県生活排水処理構想 2023

一般質問

■いしかわ百万石文化祭2023について
七尾市独自事業に獅子舞の披露の場を！

質 七尾市の獅子舞は、少子高齢化による担い手不足やコロナ禍により祭礼自体も中止されている状況であり、獅子舞文化の火を消すことがないような働きかけをすべきだ。

そこで、来年開催される「いしかわ百万石文化祭2023」において、七尾市独自の事業として、獅子舞を披露できないか。市民が国民文化祭に参画し、また獅子舞に光を当てる機会となり、獅子舞文化を守り、育て、後世へと伝えていく大きな足がかりになるはずであるが、市長の見解を求めます。

答

市内各地では様々な祭礼行事が行われているが、コロナ禍による祭礼の減少や、少子化による担い手不足などで実施されなくなっているところが増えていると認識しており、獅子舞自体を披露する機会もなくなることで、伝統文化自体の衰退も懸念される。獅子舞などの伝統文化を広く全国に発信する場にならないか、発表の場所や時期も含めて関係団体とも調整していきたい。

●七尾市の獅子舞の数

旧七尾市	旧田鶴浜町	旧中島町	旧能登島町	合計
57カ所	10カ所	3カ所	14カ所	84カ所



中西 庸介 議員 (新国会)



獅子舞

一般質問

■高齢者いきいき入浴補助事業について
入浴券以外の選択肢も！

質 高齢者いきいき入浴補助事業については、これまでは様々な工夫改善がなされていたことは承知しているが、はたして「高齢者の閉じ籠り防止、介護予防および健康保持を図ること」という目的にかなっているのだろうか。そこで、次の2点について伺う。①高齢者いきいき入浴補助券の利用率はどれくらいか。また、その利用率の目標値を設定しているか。

②あまり利用されていないのであれば、高齢者ニーズをしっかりと把握する必要もあると思うが、バスやタクシーの利用補助券など、入浴券以外の選択肢も考えてはいないのか。

答 ①下表のとおり。②入浴補助券の利用率が低下していることから事業の見直し作業を行っていること、閉じ籠り予防に広くつなげるため、地域で運営している高齢者グループデイなどの身近な通いの場への参加を促すためのポイント制度の導入を現在検討している。このポイント制度を動かしながら、いろいろと意見も聞きながら、さらに改善すべきところがあれば検討していきたい。

利用率・申請率	平成30年度	30%超	目標値	令和4年度当初予算の積算	20%
	令和3年度	14.6%			
	令和4年度(11月末現在)	12.8%			

※令和3年度から申請方式に変更のため申請率を記載。



山添 和良 議員 (無党派)



高齢者いきいき入浴補助券 (見本)

議会活動報告

委員会活動報告

事業をより詳しく調査するため、各委員会で月例委員会を開催しました。

総務企画 常任委員会

日時：令和4年10月26日(水)

● 入札制度について

⇒ 総務部から現在の七尾市の入札制度の概要および電子入札制度について説明を受けました。



委員長 西川 英伸 / 副委員長 原田 一則
委員 山花 剛、瀬戸 三代、山添 和良、永崎 陽

教育民生 常任委員会

日時：令和4年10月17日(月)

● 認知症施策について

⇒ 健康福祉部から現在の七尾市の認知症施策について説明を受けました。



委員長 中西 庸介 / 副委員長 江曾 ゆかり
委員 木戸 奈諸美、和田内 和美、木下 美也子
山崎 智之

新ごみ処理施設の視察報告

日時：令和4年12月21日(水)

視察先：ななかりサイクルセンター(七尾市吉田町テ部33番地)

● 灰の埋め立て先について

Q: 灰の埋め立て先はどこか? ⇒ A: ななか中央埋立場。

● 停電時の対応について

Q: 停電時はどのような対応をするのか? ⇒ A: 自家発電設備がある。地震などの災害時には焼却炉を停止する必要がある。また、毛布や水も常備しており、任意の避難場所として利用も可能である。

● 今後の民間運営について

Q: 今後の民間運営はどのようなものか? ⇒ A: 運営全体は、荏原環境プラント、真柄建設が出資する株式会社ななおEサービスが20年間を請負う。社員は荏原環境プラントの出向社員と地元雇用者である。



【参加者】

木戸 奈諸美、和田内 和美、木下 美也子、江曾 ゆかり、
原田 一則、山花 剛、瀬戸 三代、西川 英伸、徳田 正則、
山添 和良、佐藤 喜典、木下 敬夫、垣内 武司、永崎 陽

令和4年度定例会11月会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

11月会議において、提案された議案等の結果は下記の通りです。なお、佐藤議長は、採決には加わりません。

議案名	採決結果
議案第34号 令和4年度七尾市一般会計補正予算(第6号)	可決
議案第35号 令和4年度七尾市水道事業会計補正予算(第1号)	可決

議案名	採決結果
議案第36号 七尾市手数料条例及び七尾市税条例の一部を改正する条例について	可決

令和4年度定例会11月第2回会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

11月第2回会議において、提案された議案等の結果は下記の通りです。なお、佐藤議長は、採決には加わりません。

議案名	採決結果
議案第37号 令和4年度七尾市一般会計補正予算(第7号)	可決
議案第38号 令和4年度七尾市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第39号 令和4年度七尾市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第40号 令和4年度七尾市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第41号 令和4年度七尾市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第42号 令和4年度七尾市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第43号 令和4年度七尾市病院事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第44号 七尾市個人情報保護法施行条例について	可決
議案第45号 七尾市情報公開条例の一部を改正する条例について	可決
議案第46号 七尾市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第47号 市長及び副市長給与条例及び教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第48号 七尾市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第49号 七尾市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第50号 七尾市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第51号 七尾市一般職の職員の給与に関する条例及び七尾市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第52号 七尾市職員退職手当条例の一部を改正する条例について	可決
議案第53号 七尾市職員の分限に関する手続き及び効果に関する条例等の一部を改正する条例について	可決

議案名	採決結果
議案第54号 七尾市放課後児童クラブ設置条例の一部を改正する条例について	可決
議案第55号 七尾市集落排水施設条例の一部を改正する条例について	可決
議案第56号 七尾市能登中島オートキャンプ場条例を廃止する条例について	可決
議案第57号 病院事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第58号 指定管理者の指定について	※
議案第59号 令和4年度七尾市一般会計補正予算(第8号)	可決
報告第18号 損害賠償額の決定の専決処分の報告について	議決不要

※市長提出議案第58号については、12月16日に市長から撤回の申し出があり、同日の本会議において撤回を承認しました。

同意案名	採決結果
同意案第3号 教育委員会教育長の任命について ■八崎 和美	同意
同意案第4号 教育委員会委員の任命について ■寺岡 卓子	同意
同意案第5号 人権擁護委員の推薦について ■岩城 則子	同意

議会議案名	採決結果
議会議案第6号 七尾市議会の個人情報の保護に関する条例について	可決
議会議案第7号 带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書	可決
議会議案第8号 知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書	可決

議会傍聴・議会中継のお知らせ

【傍聴を希望される方へ】

・傍聴申込書に住所、氏名を記入してから入場してください。

傍聴の際は、次のことにご協力ください。

- ・発熱等の風邪症状が見られる場合は傍聴はご遠慮ください。
- ・消毒液による手指衛生の徹底をお願いします。
- ・咳エチケットやマスクの着用をお願いします。
- ・間隔を空けた着席をお願いします。
- ・ケーブルテレビなどでは、議会の様子を生中継しております。
- ・YouTubeで議会中継をご覧ください。QRコードを読み取ってご覧ください。



議会の動き

11月	2日	議場見学 (東湊小学校) 御祓川水系河川改修促進期成同盟会知事要望 (金沢市)
	3日	令和4年度七尾市文化賞・産業賞贈呈式
	4日	石川県市議会議長会知事要望 (金沢市)
	7日	議場見学 (能登島小学校)
	9日	全国温泉所在都市議会議長協議会第101回役員会 (東京都)
	10日	令和4年度定例会11月会議
	14日	のと鉄道運営助成基金事務組合議会 議員協議会 のと鉄道運営助成基金事務組合議会 令和4年第2回議会定例会 七尾商工会議所会員大会
	18日	第46回能登五市議会議員研修会 (かほく市)
	22日	全員協議会 予算決算常任委員会協議会 議員協議会

11月29日 ~12月16日	24日	新ごみ処理施設「火入れ式」
	25日	議会運営委員会
	27日	第16回全国石川県人会連合会輪島大会 (輪島市)
12月	3日	のと里山海道四車線化完成式 (羽咋市柳田町)
	7日	議会だより編集委員会
	8日	議会運営委員会
	21日	新ごみ処理施設の視察
1月	12日	七尾市行政経済フォーラム 第108回能登五市議会議長会定期総会 (珠洲市)
	17日	産業建設常任委員会
	18日	議会だより編集委員会



● ● ● お知らせ ● ● ●

議会だよりへの、市民の皆さんの率直なご意見・ご感想をお寄せください。なお、議会の会議録については、七尾市役所情報公開コーナー、七尾市立図書館等に備えてあるほか、市のホームページでも閲覧できるようになっていますので、ご覧ください。

七尾市議会事務局
TEL.0767-53-8433
<https://www.city.nanao.lg.jp>



◀「七尾市議会だより」デジタルブック (多言語) 対応
Delivering e-book in English
电子书籍以中文简体字发布
電子書籍以中文繁體字發布
한국어전자전송중
ในระหว่างทาง จัดส่ง หนังสือดิจิทัล
Entregar e-book em Português